

和歌山北高等学校 スクール・ポリシー

【北校舎 普通科】

アドミッション・ポリシー

- ・中学校での学習活動を基礎として、入学後も、自ら学び続け、可能性を追求する意欲のある生徒を望みます。
- ・中学校で、生徒会活動、部活動、地域活動（ボランティア）に積極的に取り組み、入学後、さらに活動の幅を広げる意欲のある生徒を望みます。
- ・規律・規範を守り、明るく、礼儀正しく、「和北（わきた）」の生徒としてプライドを持って行動し、他人を思いやることのできる生徒を望みます。

カリキュラム・ポリシー

- ・『確かな学力』を育成するため「生徒一人ひとりの学力・進路志望に応じた学習」の設定⇒1年時、2年時の習熟度別授業、2年時、3年時では多くの選択科目を設定し、多様な学力や進路志望に対応する教育課程を編成します。
- ・『主体性』『コミュニケーション力』を育成するため、「自主的な活動を地域で行う場面」を設定⇒主体性や協調性を育成するために、総合的な探究の時間や生徒会活動等のさまざまな学習、ボランティア活動など校内や地域で自主的に他者と協働する活動を充実します。
- ・『豊かな心』を育むため「人権尊重の意識を高める活動」の設定⇒人権尊重の意識を高め、多様な立場を理解した豊かな心を育成するために、学校行事や特別活動、LHRなど学校活動全体を充実します。
- ・『やり抜く力』を育むため「支え合い、高め合うクラブ活動」の設定⇒仲間同士で支え合い、気力・体力を高め合い、目標にむかって最後まであきらめずに取り組む力を育成するために、クラブ活動や学校行事等の集団活動を充実します。

グラデュエーション・ポリシー

- ・自主的な学習姿勢と学習習慣が確立し、地域社会で活躍するために必要な『確かな学力』を持った生徒を育成します。
- ・自らの個性を理解し、目標にむかい学び続け、自主的に活動する『主体性』を持つ生徒を育成します。
- ・望ましい勤労観と職業観を有し、自らの進路について主体的に考えられる生徒を育成します。
- ・多様性を理解し、さまざまな立場の人々を思いやる『豊かな心』と、さまざまな人と対話し、協働する『コミュニケーション力』を持ち、幅広い社会性を身につけた責任ある主権者として成長した生徒を育成します。
- ・校訓の精神に則った充実したクラブ活動により、心身を鍛錬し続ける体力、気力を身につけ、目標達成のために挑戦し続ける『やり抜く力』を持った生徒を育成します。

【西校舎 普通科】

アドミッション・ポリシー

- ・中学校での学習活動を基礎として、入学後も、自ら学び続け、可能性を追求する意欲のある生徒を望みます。
- ・中学校で、生徒会活動、部活動、地域活動（ボランティア）に積極的に取り組み、入学後、さらに活動の幅を広げる意欲のある生徒を望みます。
- ・規律・規範を守り、明るく、礼儀正しく、「和北（わきた）」の生徒としてプライドを持って行動し、他人を思いやることができる生徒を望みます。

カリキュラム・ポリシー

- ・『確かな学力』を育成するため「生徒一人ひとりの学力・進路志望に応じた学習」の設定⇒1年時、2年時の習熟度別授業、2年時、3年時では多くの選択科目を設定し、多様な学力や進路志望に対応する教育課程を編成します。
- ・『主体性』『コミュニケーション力』を育成するため、「自主的な活動を地域で行う場面」を設定⇒主体性や協調性を育成するために、総合的な探究の時間や生徒会活動等のさまざまな学習、ボランティア活動など校内や地域で自主的に他者と協働する活動を充実します。
- ・『豊かな心』を育むため「人権尊重の意識を高める活動」の設定⇒人権尊重の意識を高め、多様な立場を理解した豊かな心を育成するために、学校行事や特別活動、LHRなど学校活動全体を充実します。
- ・『やり抜く力』を育むため「支え合い、高め合うクラブ活動」の設定⇒仲間同士で支え合い、気力・体力を高め合い、目標にむかって最後まであきらめずに取り組む力を育成するために、クラブ活動や学校行事等の集団活動を充実します。
- ・「生徒が社会で活躍するための個別の生徒支援」⇒特別な支援が必要な生徒に対し指導計画を個別に策定し、ソーシャルスキルの育成など個に応じた指導に取り組みます。

グラデュエーション・ポリシー

- ・自主的な学習姿勢と学習習慣が確立し、地域社会で活躍するために必要な『確かな学力』を持った生徒を育成します。
- ・自らの個性を理解し、目標にむかい学び続け、自主的に活動する『主体性』を持つ生徒を育成します。
- ・望ましい勤労観と職業観を有し、自らの進路について主体的に考えられる生徒を育成します。
- ・多様性を理解し、さまざまな立場の人々を思いやる『豊かな心』と、さまざまな人と対話し、協働する『コミュニケーション力』を持ち、幅広い社会性を身につけた責任ある主権者として成長した生徒を育成します。
- ・校訓の精神に則った充実したクラブ活動により、心身を鍛錬し続ける体力、気力を身につけ、目標達成のために挑戦し続ける『やり抜く力』を持った生徒を育成します。

【西校舎 スポーツ健康科学科】

アドミッション・ポリシー

- ・中学校での学習活動を基礎として、入学後も、自ら学び続け、可能性を追求する意欲のある生徒を望みます。
- ・中学校で、生徒会活動、部活動、地域活動（ボランティア）に積極的に取り組み、入学後、さらに活動の幅を広げる意欲のある生徒を望みます。
- ・規律・規範を守り、明るく、礼儀正しく、「和北（わきた）」の生徒としてプライドを持って行動し、他人を思いやることができる生徒を望みます。
- ・スポーツ健康科学科の教育内容を理解し、将来、スポーツの普及と発展に貢献する意欲があり、中学校等におけるスポーツ活動を、さらに伸ばす意欲のある生徒を望みます。

カリキュラム・ポリシー

- ・『確かな学力』を育成するため「生徒一人ひとりの学力・進路志望に応じた学習」の設定⇒1年時、2年時の習熟度別授業、2年時、3年時では多くの選択科目を設定し、多様な学力や進路志望に対応する教育課程を編成します。
- ・『主体性』『コミュニケーション力』を育成するため、「自主的な活動を地域で行う場面」を設定⇒主体性や協調性を育成するために、総合的な探究の時間や生徒会活動等のさまざまな学習、ボランティア活動など校内や地域で自主的に他者と協働する活動を充実します。
- ・『豊かな心』を育むため「人権尊重の意識を高める活動」の設定⇒人権尊重の意識を高め、多様な立場を理解した豊かな心を育成するために、学校行事や特別活動、LHRなど学校活動全体を充実します。
- ・『やり抜く力』を育むため「支え合い、高め合うクラブ活動」の設定⇒仲間同士で支え合い、気力・体力を高め合い、目標にむかって最後まであきらめずに取り組む力を育成するために、クラブ活動や学校行事等の集団活動を充実します。
- ・「主体的にスポーツに関わるための地域連携や探究の場」の設定⇒地域社会のスポーツの中核を担う資質を養うために、地域のボランティア活動へ積極的に参加をするとともにスポーツに関連した課題研究を行うことで主体的にスポーツに関わります。

グラデュエーション・ポリシー

- ・自主的な学習姿勢と学習習慣が確立し、地域社会で活躍するために必要な『確かな学力』を持った生徒を育成します。
- ・自らの個性を理解し、目標にむかい学び続け、自主的に活動する『主体性』を持つ生徒を育成します。
- ・望ましい勤労観と職業観を有し、自らの進路について主体的に考えられる生徒を育成します。
- ・多様性を理解し、さまざまな立場の人々を思いやる『豊かな心』と、さまざまな人と対話し、協働する『コミュニケーション力』を持ち、幅広い社会性を身につけた責任ある主権者として成長した生徒を育成します。
- ・校訓の精神に則った充実したクラブ活動により、心身を鍛錬し続ける体力、気力を身につけ、目標達成のために挑戦し続ける『やり抜く力』を持った生徒を育成します。
- ・基礎体力、柔軟性などを身につけ、スポーツの楽しさを知るために多くのスポーツを経験した総合的な『運動能力』を持った生徒を育成します。
- ・スポーツ科学を通し、動作解析や運動生理学、栄養学に触れ、『スポーツ科学を理解する力』を持った生徒を育成します。